

参加者のしおり



第29回 教職員研究集会

全国大学高専教職員組合

〈集会ポータルページURL〉
http://zendaikyo.or.jp/?page_id=697

1. 日程 9月14日(金) 13:00 開会 ~ 9月16日(日) 11:45 閉会予定

2. 会場 岡山大学 津島キャンパス・文法経講義棟

岡山駅運動公園口(西口)から停留所「岡大西門」までのバス時刻表は11ページに掲載

3. 集会日程

9月14日(金)		13:00 開会 ~ 19:30	※12:00 受付開始
◆開会集会	13:00 ~ 15:30	< 場所: 文法経講義棟 2階 20番 >	
①挨拶	13:00 ~ 13:30		
●主催者挨拶	全大教中央執行委員長	中富 公一	
●会場校挨拶	国立大学法人岡山大学長 岡山大学職員組合執行委員長	榎野 博史 様 稲垣 賢二 様	
●来賓挨拶	日本私立大学教職員組合連合中央執行委員長	丹羽 徹 様	
②記念講演	13:30 ~ 15:00		
	「大学改革・再編統合をどうとらえればよいか - 政府の考え方と大学の自律的改革 -」 講師 寺脇 研 先生 (京都造形芸術大学 教授、元文部科学省)		
③基調報告	15:00 ~ 15:30	全大教教文部長	岡田 健一郎
◆A分科会	16:00 ~ 17:30		
◆交流会	18:00 ~ 19:30	< 場所: ビーチユニオン 4階 (生協) >	
9月15日(土)		9:30 ~ 17:15	※9:00 受付開始
◆A分科会	9:30 ~ 12:00		
※ 昼食のお弁当は事前予約の方のみ受付にてお渡しします			
◆C分科会	12:30 ~ 14:30		
◆B分科会	15:00 ~ 17:15		
9月16日(日)		9:30 ~ 11:45 閉会	※9:00 受付開始
◆B分科会	9:30 ~ 11:45	(終わり次第解散)	

4. 集会の全体テーマ

「大学・高等教育の未来 ～加速する政府主導の大学改革を超えて～」

5. 分科会のテーマと議論の柱

A 分科会 (主にテーマ別)

- A 1 : 高等教育政策 --政府主導の大学改革を超えるために--
- A 2 : 教育実践 --「上からの(残念な)改革」と「現場の工夫」をシェアしよう--
- A 3 : 賃金・労働条件問題
- A 4 : 男女共同参画
- A 5 : 教員養成系大学・学部問題

B 分科会 (主に職種別)

- B 1 : 組合の拡大と強化 --大きく、強く、楽しい組合をめざして--
- B 2 : 教員の待遇・労働条件と教育研究環境
- B 3 : 事務職員 (全大教事務職員交流集会)
- B 4 : 技術職員
- B 5 : 非常勤職員
- B 6 : 大学共同利用機関
- B 7 : 附属学校

C 分科会 (自由セッション)

- C 1 : 改憲問題と組合運動
- C 2 : 災害に対する大学の対応について
- C 3 : 公立大学の直面する諸課題と高等教育機関としての将来について
--公立大学教職員組合の取り組みと運動の交流を目指して--
- C 4 : 女性部交流会
- C 5 : みんなでハッピーになろう! 『非常勤職員の労働条件調査』交流会

A 分科会 (主にテーマ別)

9月14日(金)16時00分～17時30分、9月15日(土)9時30分～12時00分

分科会	
<p>A1 高等教育政策 --政府主導の大学改革を超えるために--</p> <p>運営費交付金が毎年削減され、競争的資金が増加するなか、文科行政を忖度せざるを得ない状況が作られています。こうして、全国の大学の教員のうち約半数は非常勤で、常勤の専任教員も約4分の1が「特任」「特命」などの形で任期付き雇用という事態に至っています。こうした状況のもとで、大学の現場は残念ながら疲弊しています。</p> <p>この分科会では、今の大学改革のやり方・方向性が本当に大学を発展させることにはつながらないことを明らかにし、あらためて大学のあるべき姿、大学を支える社会に求めることを議論し共有したいと考えています。議論の柱としては、「若手の成長と育成のために」、「大学改革と組織再編（アンブレラ方式など）」、「あるべき大学ガバナンス」、「大学の財源と財政の在り方（研究費配分や分野間の違い等）」、「高等教育無償化のあるべき姿」、「学問の自由」を想定しています。</p>	1階 11番
<p>A2 教育実践 – 「上からの(残念な)改革」と「現場の工夫」をシェアしようー</p> <p>近年、大学ではAP事業など競争的資金をテコにした「教育改革」が広がっています。新しい授業、成績評価、学部の改組など、その内容は様々ですが、多くの時間と労力をかけても形だけの実施に終わり、現場が疲弊するケースが散見されます。また4学期制のように大学へ混乱をもたらしている事例もあります。「上からの教育改革」が広がる中、このような「(残念な)教訓」を共有することは各大学・部局の方針を決める上で重要と思われれます。</p> <p>他方、人員・予算が減るなか、独自に教育を工夫して成果を上げているケースもあります。ちょっとした事例・手法でも構いません。じっくり時間をかけて教育を考える余裕が失われつつある今だからこそ、このような情報を交換することには意義があるのではないのでしょうか。「もっとよい教育をしたい」という思いはみんなに共通のはず。むやみに「上からの教育改革」に振り回されないためにも、このような現場からの報告を広くお待ちしております！</p>	1階 13番
<p>A3 賃金・労働条件問題</p> <p>無期転換、賃金改善、長時間労働の是正など、教職員の賃金・労働条件をめぐる要求は多岐にわたり、かつ切実です。過重労働の根絶、同一労働同一賃金など働き方への社会的関心が高まる一方、国立大学等への財政的圧力、改革圧力が強まる中で私たちの要求を実現することは必ずしも容易とは言えない状況です。どのように要求を吸い上げまとめているのか、どのように交渉をすすめているのか、組織拡大や署名・アンケートなど交渉力を支える取り組みはどうか等々、単組の事例報告をもとに交流・討論を行い、今後の要求実現のヒントを共有します。交流・討論の柱を、①賃金改善に向けた取り組み（賃金、諸手当、退職金など）、②長時間労働是正に向けた取り組み（時間外労働、休日休暇制度など）、③無期転換に関する取り組みとして、成功例はもちろんのこと、失敗例や反省点も含めて、積極的なレポートをお願いします。</p>	1階 15番

分科会

A4 男女共同参画

今年には特に「セクシュアルハラスメント」が大きな話題となっています。アメリカの映画プロデューサーのセクシュアルハラスメントを告発する女性たちによる#MeToo運動は世界的な広がりを見せ、イギリスでは国防相をはじめとする政治家が告発を受け辞任に追い込まれました。日本でも、財務事務次官による女性記者へのセクシュアルハラスメントが大きな問題になりましたが、責任の追及が徹底しなかったことや政治家たちの反応の鈍さや差別発言により二次被害がもたらされるなど、後味が悪い幕引きになりました。大学においてもセクシュアルハラスメントは古くて新しい問題と言えます。男性教員から学生・大学院生に向けて、教職員から教職員に向けて、最近では学生が就職活動やインターンシップ先で被害にあうといったケースも伝えられており、深刻な問題となっています。

今年の分科会は、各大学でのセクシュアルハラスメント防止対策が果たして功を奏しているのか、あるいは未だ不十分であり課題が抱えているのか、また組合としてどのようにセクシュアルハラスメントの問題に取り組むべきなのかなど、それぞれの現場からのレポートを持ち寄り、組合として、また組合女性部として、どのように取り組みを進めていくべきかなど意見交換をおこない交流を行いたいと思います。また例年通り、全大教女性部が行っている「女性部アンケート調査」の結果報告を行い、課題共有に努めたいと考えております。

1階
12番

A5 教員養成系大学・学部問題

2018年5月2日の日経新聞に、金沢大・福井大・富山大の三大学の教育学部が統合して共同教育課程を設けるらしい、という記事が出ましたが、あれは誤報です（火種は例によって金沢に本社のある『北國新聞』、過去にも国立大学に対して悪意ある誤報あり）。他にも宇都宮大学と群馬大学が連携について協議しているらしいとか、うわさは絶えません。

それというのもやはり、人口減＝教員需要減によってまっさきに、教員養成課程の入学定員が過剰になることが予想されるからです。しかし実際に連携のあり方を考えてみると、相互に30数単位をとらなければならないとか、校舎が〇キロ以上離れてはいけなとか、現状の設置基準はハードルが高すぎ、使い勝手が大変悪い。国立大学法人支援課も設置基準の引き下げには腰が引けています。

こうした情勢の下、国立大学の教育学部はどうあるべきなのか、議論を深めていきたいと思います。場合によってはA1分科会と合同の時間帯も持ちたいと考えています。

1階
17番

B分科会 (主に職種別)

9月15日(土)15時～17時15分、9月16日(日)9時30分～11時45分

分科会	
<p>B1 組合の拡大と強化 --大きく、強く、楽しい組合をめざして--</p> <p>大学改革や労働条件についての課題が山積するなか、組合に期待される役割はますます大きくなっています。なお続くと予想される厳しい状況に対峙するためには、質・量ともに組合の力を大きくしなければなりません。しかし、多くの単組で組合員の減少が続いており、要求の実現に向けた力強い活動はおろか、組合の維持すら困難な事態に陥る可能性が生じます。組織の拡大・強化はいま総力を挙げて取り組むべき最優先の課題です。組織の拡大が進まない要因は様々ですが、「組合の存在を知らない」、「組合員になってもメリットを感じない」、「組合員になると組合費や組合役員などの負担がある」といったことが挙げられます。これらの点を克服することが必要です。本分科会では、様々な活動を通じた組合加入促進の取り組みや役員体制確保のための工夫などについて、単組の経験を交流し、今後の取り組みへのヒントを得たいと考えています。</p>	1階 11番
<p>B2 教員の待遇・労働条件と教育研究環境</p> <p>近年、教員の待遇や教育研究条件が急速に悪化しています。運営費交付金の削減等によって人員不補充（人員凍結）が行なわれる大学も増え、教員一人一人への負担が高まっていると思われます。教員に配分される基盤的研究費（申請しなくても一律に配分される研究費）の削減がほとんどの大学で行われており、場合によっては光熱費を支払うだけで赤字になるというところも出始めています。教員は研究費確保のための申請書作成に追われ、ますます教育研究の時間が減っているというのが現状です。これに対抗するためには、われわれ教員がまずは情報を共有し、現状認識を共有し、連帯することが必要です。本分科会では教員の待遇、教育研究条件について全国的な状況を把握することを目的とします。各大学での状況の報告を歓迎します。また全大教教員部が中心となって各大学の教員への基盤的研究費の配分ルールについて情報提供し合う場を設ける予定です。</p>	1階 13番
<p>B3 事務職員（全大教事務職員交流集会）</p> <p>次の3点を柱に、国公立大学・高専・大学共同利用機関の事務職員の職場の現状と労働組合の取り組みについて議論します。① 事務職員の労働条件：昇任・昇格の改善などプロパー職員のキャリアパス整備、サービス残業・過重労働の撲滅やパワハラ防止といった職場環境の問題での対応など、事務職員の労働条件改善の取り組みについて。② 「機能強化」「再編」の中での事務職員のあり方：政府主導の改革が吹き荒れる中、旧態依然としたローテーション人事のままでいいのか、異動官職制度をいつまで維持するのかなど、今後の大学・高専の事務職員のあり方や、事務職員自身が大学・高専でどう役割を発揮していくのか。③ 事務職員を組合に組織するにはどうすれば？ 多くの職場で、事務職員の組合組織率は非常に低い状況です。いかにして組合の声を届け、組合員拡大の糸口を見出すか、各自の経験をもとに交流します。</p>	1階 15番

分科会	
<p>B4 技術職員</p> <p>昇格改善には上位級の獲得や昇格基準の明確化・改正が必要です。いくつかの大学では技術職員組織の改組や、全学一元化の動きがあります。技術職員の組織化・再編は透明性と合意を尊重して行い、上位ポストの獲得や昇格基準の明確化を求め昇格改善を図る必要があります。また技術職員の採用方法が多様化していることから初任給の格付けが大きな問題となっています。</p> <p>本分科会においては、毎年実施している昇格・手当支給等実態調査のデータや提出されたレポートを元に各単組間の交流・情報共有を進め、処遇改善にどうつなげるかについて議論を深めます。</p>	<p>1階</p> <p>17番</p>
<p>B5 非常勤職員</p> <p>非正規職員は社会全体で4割ほどにもなり、無期転換ルールの法制化や正規と非正規との不合理な格差を是正しようという動きなど、非正規職員の労働条件改善は社会的なテーマとも言えます。大学の職場も同じく、今や非常勤職員は教育・研究を支える欠かせない存在となっています。</p> <p>本分科会では、①雇用期限撤廃・無期転換の促進、②正規職員化、③賃金・諸手当や休暇等の労働条件改善の課題、④仲間づくりの4つを柱に、単組からのレポートと全大教非常勤職員労働条件調査をもとに情報交換と交流を行います。</p>	<p>2階</p> <p>25番</p>
<p>B6 大学共同利用機関</p> <p>2017年は教研集会が開催されなかったので専門部として議論する場を設けられませんでした。関東甲信越地区の単組代表者会議の折に高エネ研、国立天文台、国語研の3単組は情報交換をすることができました。しかし、宇宙科学労働組合より解散にともない全大教を脱退する申し出があり、このような状況を踏まえ、次のような課題について議論したいと思います。①労働条件の改善：有期雇用職員の無期化、地域手当、業務手当、研修制度、資格取得等。②職場の改善：安全衛生、職員宿舎、保育施設、組合事務室等。③組合への勧誘：機関紙、HP、加入の呼びかけ、執行委員の選出方法、イベント企画等。④関連機関への働きかけ：近い場所にある機関や大学、研究で繋がりのある機関や大学。</p>	<p>2階</p> <p>23番</p>
<p>B7 附属学校</p> <p>教研集会では、第1分科会：「学校環境や労働条件」第2分科会：「学校づくり・教育実践」を予定しています。附属学校園における日々の教育実践や整備すべき教育環境などについて、活発な意見交換や討議を進め、今求められている役割を明らかにし、教育をどう発展させるべきなのかを考えていきたいと思ひます。</p> <p>また、今年度より「附属学校教職員勤務実態調査」を行い、残業手当や特殊勤務手当などの各種手当や労使協定等の労働条件の情報を共有することで、大学本部との交渉に役立てられると考えています。</p> <p>分科会では教育関連情勢の分析もすすめ、18歳人口の減少などを理由に、組織の廃止、社会的要請の高い分野への転換に積極的に取り組まされ、教員養成系の大学の廃止・転換があれば、当然附属学校の縮小・統廃合または廃校が予想されます。運営費交付金そのものの増額要求を附属学校からも強くあげていく動きをつくっていききたいと思ひます。</p>	<p>2階</p> <p>21番</p>

C 分科会 (自由セッション)

9月15日(土)12時30分～14時30分

C1 「改憲問題と組合運動」

1階 11番

安倍晋三首相は8月12日、地元・山口県下関市で講演し、自衛隊の明記等を盛り込んだ自民党の憲法改正案について「次の国会に提出できるよう取りまとめを加速すべきだ」と語り、9月の党総裁選で改憲を争点にする考えを改めて示しました。これに対し、石破氏は、「拙速は失敗」、公明党は、「勝手にやればいい」と牽制しているようです。

憲法は、国の根幹をなすもので、この改正は、国家の在り方、そして我々国民生活に大きな影響を及ぼします。まずは、今後提起されると思われる改正案について議論の場を設け、中身の理解を深めたいと思います。次に、この改正案について大学の職員組合としてはどのようなスタンスをとってこれを扱うべきかについて議論を求めたいと思います。

C2 「災害に対する大学の対応について」

1階 13番

近年、気象変災の激甚化や頻発する地震に対して、学生や教職員の安全を守るため、大学の迅速かつ確かな対応が求められている。さらに、災害が生じた後のボランティアへの参加を積極的に促すことも重要である。この度の岡山県で生じた豪雨災害をもとに、大学の災害時のあるべき対応について議論したい。

C3 「公立大学の直面する諸課題と 高等教育機関としての将来について

1階 15番

--公立大学教職員組合の取り組みと運動の交流を目指して--

公立大学は設立団体・設置者である地方公共団体、とりわけ首長の政策的な影響を強く受けることから、個々の公立大学が様々な課題に直面している。財政的な抑圧は言うに及ばず、人事・組織・制度など設置者権限は、これまでも公立大学の教育研究環境と勤務労働条件に直接的に影響を与えてきた。公立大学の法人化が進む中、教職員の勤務労働条件は労働法制の下、労使の交渉によって決定されるようになってきたが、その状況と教職員組合の取り組みはさまざまで、情報を共有し、経験を交流することは重要です。

国立大学の指定国立大学法人制度や一法人複数大学（アンブレラ）方式による統合、国立大学の交付金の3類型化の私立大学への拡大など大学改革が進められる中、地方私立大学の公立大学化も行われてきている。国からの直接的な交付金・補助金の対象でない公立大学の高等教育機関としての将来像も視野に議論するとともに、公立大学教職員組合の交流の場としたい。

C4 「女性部交流会」

1階 12番

このところ、女性差別的な事件が次々に明らかになっています。医科大学の入試における女性受験生への差別的な措置、官僚や政治家による女性へのセクシュアル・ハラスメント事件。男女平等が進んできたようで、決してそうとは言えない状況が明らかになっているように思えます。各大学においてもさまざまな問題、課題を抱えているのではないのでしょうか。2016年以前の女性部は構成単組の女性部からなる組織でしたが、現在の女性部は、組合の女性部だけでなく、女性の問題や男女共同参画に関心をもつ組合員の交流を深めるための組織となりました。そこで、これまでの「総会」とは模様替えをして、交流会を開催したいと思います。昼食(お弁当)を食べながらじっくりばらんに、現在の大学や職場での状況、日ごろの悩みや思いなどを話してみませんか。ぜひお気軽にご参加ください。

C5 「みんなでハッピーになろう！」

『非常勤職員の労働条件調査』交流会

2階 25番

非常勤職員部が行った「非常勤職員の労働条件調査」の結果を見ながら、意見交流を行います。そこから見えてくる課題を共有しながら、労働環境の改善や雇い止め撤廃に向けての各単組の取り組みについて情報交換を行い、誰もが笑顔で安心して働ける「未来」に向かって、一緒に考えていきましょう。常勤・非常勤問わず、多くの方のご参加をお待ちしております。

※C分科会の時間帯に、青年部委員会(2階23番)が行われます。

6.全大教第29回教職員研究集会の運営体制

★中央執行委員会と専門部代表、岡山大学職員組合の協力により運営します

中富公一 (岡山大)	森戸文男 (全大教)	岡本一代 (岡山大) *
石川洋基 (秋田大)	御子柴廣 (国立天文台)	小山由香里 (岡山大) *
水谷孝男 (電気通信大)	佐々木康俊 (名古屋大)	◎分科会司会者
鳥畑与一 (静岡大)	栗山敦 (京都大)	◎大学・高等教育研究会 ^{プロフェ} 外
岩崎寛希 (大島商船高専)	本多将和 (松江工業高専)	◎各専門部委員
長山泰秀 (全大教)	岡田健一郎 (高知大)	◎岡山大学職員組合代表
岩崎誠 (東京海洋大)	市來龍大 (大分大)	▼教研集会事務局の所在地
永井信 (全大教)	山本寿子 (全大教) *	運営委員会室 1階10番
宮本政明 (室蘭工業大)	藤井旭 (全大教) *	* 受付にいます

7. 事務連絡

参加者休憩室は、2階「22番」です

【参加受付】 3日間、必ず受付で出席確認をお願いします。

- (1) 単組の代表者は、旅費支給の伝票に記名捺印をお願いします。
なお、A分科会のA4：男女共同参画、B分科会のB3:事務職員（全大教事務職員交流集会）、B7:附属学校についての旅費支給伝票への記名捺印は各会場をお願いします。
- (2) **15日（土）と16日（日）**の**受付開始時間は9：00**からです
※時間前は鍵が開いておりませんのでご了承ください

【資料受付】 **★ コピーは各自**をお願いします（厳守）

全体会または分科会で配布するレポート・資料を当日持参された参加者の方は、受付で『資料受付用紙』に記入し、提出ください。

【ネームプレートについて】 **★ 集会、交流会へ出席中は必ず見えるように着用**

☞ 一般参加者：線なし、 ☞ 運営委員：赤線付き

【昼食】15日（土）昼食については、完全事前予約をお願いをさせていただきました。
ネームプレート裏面貼付「弁当券」を受付で掲示し、弁当を受け取って下さい。

【問い合わせ】 運営委員、または受付（緊急電話 080-1232-6329）へ。

【災害発生等、緊急時の対応について】

- (1) 初動の安全は各自で確保してください。地震発生時には、揺れが続いている間は机の下に入る等、身を守ってください。
- (2) 全体集会、分科会等の時間帯では、それぞれの責任者が避難経路等を案内します。案内に従い、安全に留意しながら避難をして下さい（**広域避難場所は文法経講義棟の西側、陸上競技場**とします）。

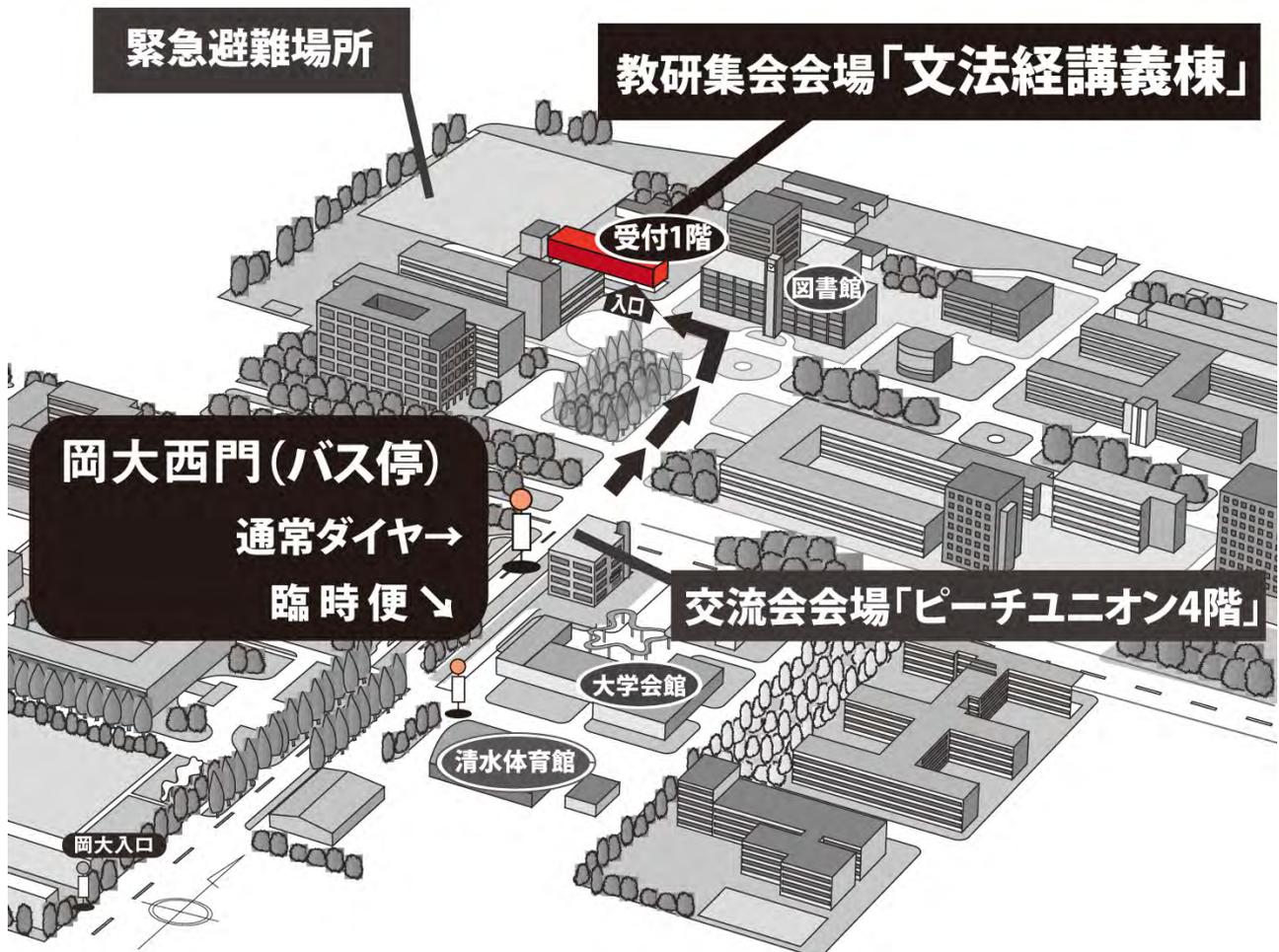
※なお、分科会の開催時間帯の現員確認は、分科会ごとの名簿で行います。入室時に必ず記入してください。

【宿泊証明書提出のご協力をお願いします】

全大教は教研集会開催にあたり、岡山コンベンション開催事業補助金交付制度の申請をします。補助金は教研集会の運営費に充てさせていただきます。証明書は資料内に同封していますので、宿泊先のフロントにて記載&押印の上、大会開催中に受付へ提出ください。みなさんのご協力をお願いいたします。

8.構内マップ

津島キャンパス



※バス臨時便の乗降場所が変更になった場合は、受付に表示いたしますのでご確認ねがいます

※構内は全面禁煙です

9.バス時刻表：
JR 岡山駅運動公園口（西口）
～「岡大西門」で下車

★集会時間に合わせた時間のみ掲載

岡電バス HP・時刻表※より一部抜粋。

※ <http://www.okayama-kido.co.jp/bus/jikoku.html>

掲載した時間帯以外については、
各自でご確認願います。

(MAP 提供「岡山コンベンションセンター」)



平日ダイヤ ※臨時便：臨

【往路】

岡山駅運動公園口（西口） 22番のりば 発	岡大西門 着
11：54	12：01
12：15	12：22
12：25臨（9/14）	12：32
12：35	12：42

【復路】

岡大西門 発	岡山駅運動公園口（西口） 着
17：42	17：55
17：47	18：02
18：12	18：27
19：40	19：53
19：50 臨（9/14）	20：03
20：05	20：18

土曜 日曜 ダイヤ ※臨時便：臨

【往路】

岡山駅運動公園口（西口） 22番のりば 発	岡大西門 着
9：00	9：07
9：05臨（9/15、9/16）	9：12
9：10臨（9/15、9/16）	9：17
11：50	11：57
12：15	12：22
14：05	14：12
14：30	14：37

【復路】

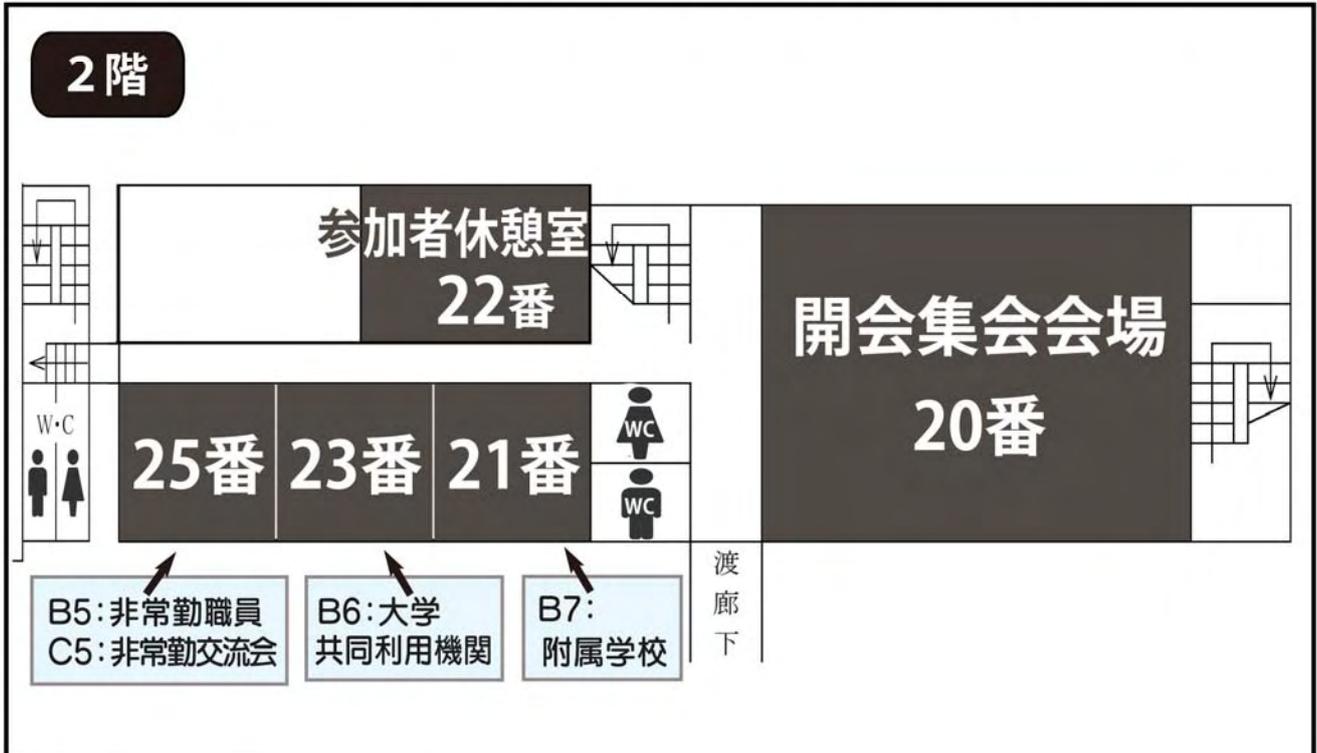
岡大西門 発	岡山駅運動公園口（西口） 着
11：49	12：02
12：00 臨（9/16）	12：13
12：05 臨（9/16）	12：18
12：15	12：28
12：40	12：53
17：25	17：40
17：35臨（9/15）	17：50
17：50	18：05

10.全体集会・各分科会等の教室配置図

文法経講義棟

(※当日、急きょ教室が変更になる場合がございますのでご注意ください)

2階



1階

